

地域連携推進事業計画 赤ちゃん親子のためのお薬相談カフェ開催報告

開催日 2019年9月20日金曜日 10時から12時（準備は9時から反省会含め13時まで）

開催場所 すずらん

協力 町田地域子育て相談センタースタッフ 3名

臨床心理学研究室4年生4名、5年生2名

薬剤師としての参加

宮崎美子教授

参加親子 3ヶ月から3歳まで親子10組、全部で22人

1) 準備の様子

すずらんの机やいすを片付け、授乳スペースの設置



いつものすずらんが様変わり

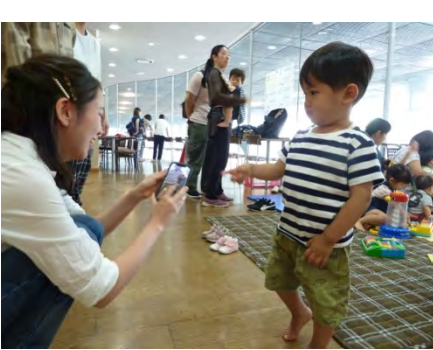


学生が作成した welcome card



次々と赤ちゃんが到着

2) 10時より始まりました



去年も参加してくれた W くん



学長も寄っていただきました



センター来次さんより趣旨説明



宮崎教授によるお薬相談



緊張して抱っこする4年生



去年も参加した5年生は慣れた感じ



「ステロイドを毎日使用するの大丈夫なのか？」「軟膏は厚くたっぷり塗った方が早く治るのですか？」「母乳に影響のある薬を間違えて飲んでしまった場合」などなど、メモを用意してきて質問するお母さんもいて、お薬相談は大盛況でした。順番が回ってこなかった、と残念がる人も。子どもたちは遊びスペースでお母さんと離れて、学生や教員、センタースタッフと過ごし、はじめは立っていたものの、そのうち、リラックスして過ごしていました。



赤ちゃん同士がだんだん仲良しになり、笑顔も！



終了後は学長のお許しもありママも仲良く学食ランチ

はじめてパパも参加してくれました

3) 振り返り

終了後はセンタースタッフと学生もいれて、振り返りを行いました。11月21日の「赤ちゃん親子が参加する授業」に向けて、打ち合わせも行いました。



学生たちにとっても貴重な体験機会となりました